

森を建てよう。®

建築家が創るHOPデザイン。

空を映す愉悦の大空間

東京都T邸

プライバシーを確保しながら、開放感のある暮らしを追求した邸宅。その答えが、中庭に向けてすべての個室を配置するコートハウスのスタイルでした。家族それぞれが、好みに合わせて居室をつくりこみながら、中庭を介して気配を感じられます。リビングは6mの天井高いっぱいにガラス窓を設置。ガラス窓の1階部分は、幅13m近くにわたって開放することができる特殊なサッシとなっており、中庭と連続した空間とすることができます。地下のシアタールームは、天井高4mの大きな壁面に270インチのスクリーンを設置。ドライエリアの防音一枚ガラスから陽の光が差し込む開放的なプライベートルームとなっています。大きな空間を活かしたダイナミックさとシンプルで繊細なディテールがのびやかさと落ち着きを感じさせてくれます。

撮影／木田 勝久

HOP
Housing Operation Project Group